

2023年度 課題研究指導実施方針

教 員 名	佐々木てる
指 導 分 野	<p>大分野：社会科学</p> <p>専門分野：社会学、地域社会論、国際社会学、エスニシティ研究</p> <p>方法論：主にフィールド・ワーク関連。オーラルヒストリー、ライフ・ヒストリー、ライフ・ストーリー研究、参与観察。質的調査が中心であるが、量的調査に関しても可能。</p> <p>指導可能領域：地域の伝統文化、論地域活性化、社会問題論、差別論。</p> <p>その他指導可能テーマ：ねぶた関連、アニメ・サブアブカルチャー、クラシック音楽、LGBTQ（ジェンダー関連）など。相談により対応。</p>
指 導 方 針 (指 導 の 概 要 ・ 日 程 等)	<p>[修士論文]</p> <p>主に、フィールド・ワークの研究方法を取り入れ、調査結果を中心にすえた論文の作成を中心としている。また当然ではあるが、自身の問題関心に関する先行研究、研究領域のディシプリンに関する基礎研究も求める。</p> <p>基本的には論文を書くための研究指導を中心に行う。そのため定期的に進捗状況、研究過程の報告、論文執筆状況などに関してチェックを行う。また個々の修士論文の執筆計画に基づきスケジュールを作成してもらおう。それにあわせて指導を行う予定である。</p>
	<p>[研究調査]</p> <p>修士論文に準ずる</p>